

令和8年度の取り組みをご報告いたします！

目黒区では、中根公園内の自然環境に関する様々な問題に対し、地域の皆さまと一緒に検討、連携しながら保全・回復を目指す「中根公園生物多様性保全林事業」を進めています。

令和6年度からこれまで、地域の皆さまとの意見交換会を6回行い、自然環境の保全・回復に向けた様々な取組を行いました。これまでの取り組みを皆さまにご報告するとともに、今後のスケジュールについてお伝えします。

取り組みの内容は裏面へ



生物多様性保全林事業とは

一定の条件を満たした対象緑地を「生物多様性保全林」に指定するため、地域の皆さまと連携しながら保全・回復を目指す目黒区独自の事業

【これまでに指定した場所】

平成27年度 菅刈公園
平成29年度 駒場野公園
令和5年度 碑文谷公園

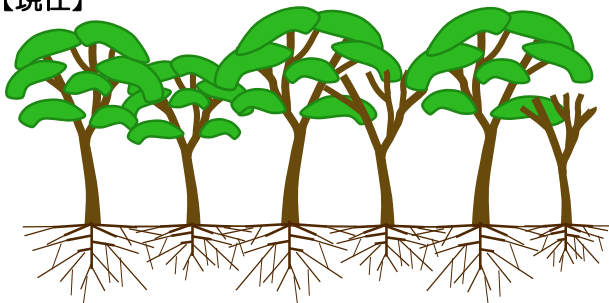
中根公園での事業の進め方と将来像

令和6年度
自然環境・いきもの調査

令和7年度
自然環境の保全・回復

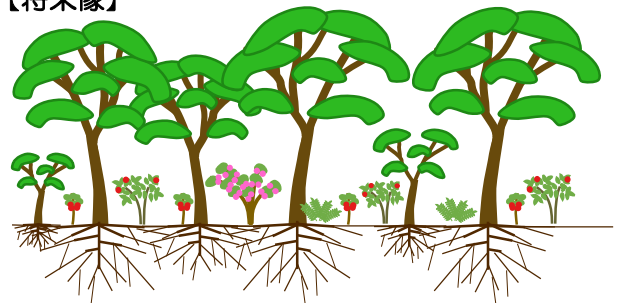
令和8年度
自然環境の保全・回復
管理運営計画作成・看板設置

【現在】



- ・高木ばかりで単調
- ・枯れている等、利用者にとって危険な樹木がある
- ・外来種が生育

【将来像】



- ・下草を回復し、後継樹を育成
- ・エコスタックや池等、多様な環境を創出

令和8年度のスケジュール

管理運営計画書や普及啓発看板の作成

外来種の駆除（継続）・しがら柵や落ち葉ノクの設置・植栽帯への補植など

小学校との合同調査

自然ふれあいイベント

生物多様性保全林に指定
普及啓発看板を設置

意見交換会（5/31）

意見交換会

意見交換会

4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月

本ニュースレターの内容について、ご意見・ご質問等がありましたら、令和8年8月7日（金）までにご連絡頂けますと幸いです。目黒区は、地域の皆さまの意見を大事にし、ともに中根公園の多様な自然環境の保全・回復を目指していきます。ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

目黒区都市整備部みどり土木政策課みどりの係 小路・佐渡
TEL：03-5722-9359 FAX：03-3792-2112
Email：midoridoboku09@city.meguro.tokyo.jp

生物多様性
保全林事業



令和8年度の取り組み

植物の外来種の駆除

- ・昨年度に引き続き、ツタバウンランやノハカタカラクサなどの駆除を進めています。



エコスタックの設置

- ・昨年度、昆虫などが生息できるように丸太と粗朶を積みました。
- ・引き続き、昆虫などに利用される様子を見守っていきます。

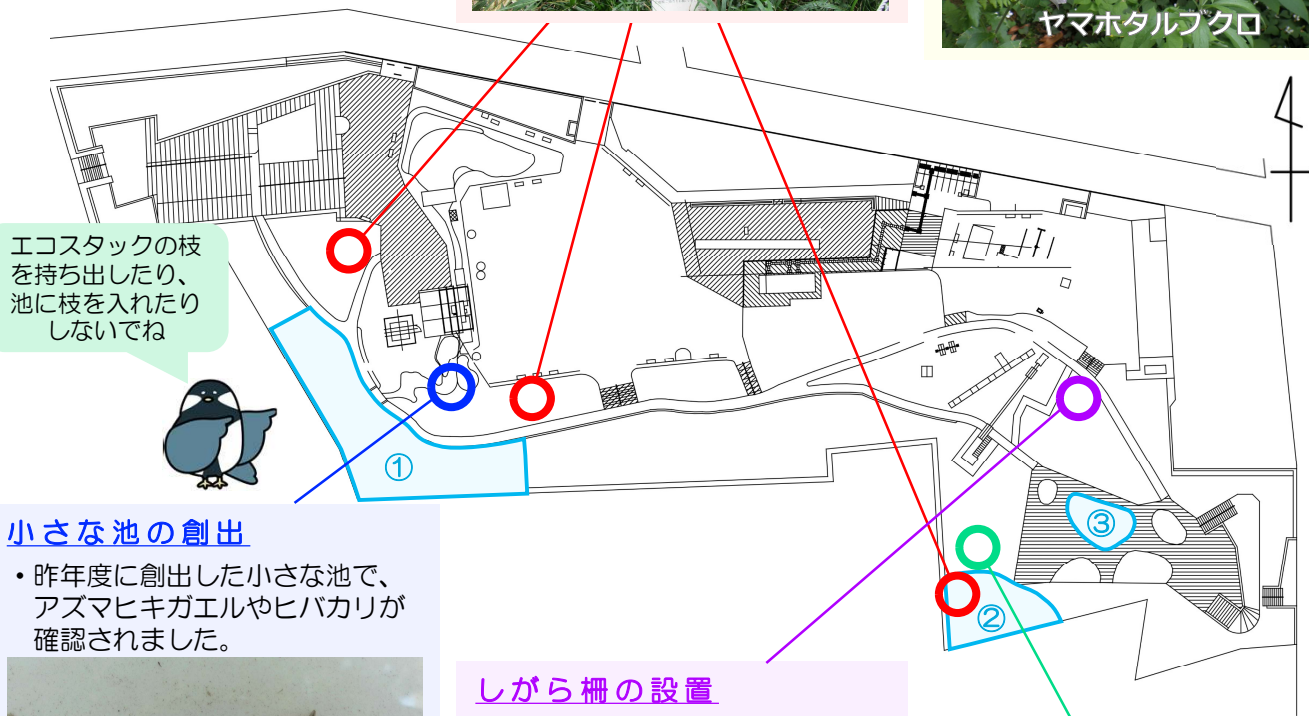


草刈りの制限（植物の育成）

- ・昨年度から傾斜地等で草刈りを制限し、植物を育成しています。
- ・昨年度には確認されなかったヤマホタルブクロなどが見られるようになりました。



ヤマホタルブクロ



小さな池の創出

- ・昨年度に創出した小さな池で、アズマヒキガエルやヒバカリが確認されました。



アズマヒキガエル（幼生）



ヒバカリ（幼体）

しがら柵の設置

- ・傾斜地から流れ落ちる落ち葉や雨水を少しでも留められるように、しがら柵を1箇所、試験的に設置しました。
- ・効果が見られれば、引き続き、設置個所を増やしていきます。



落ち葉シクの設置

- ・落ち葉をためて、たい肥にする落ち葉シクを設置しました。
- ・カブトムシなどが利用することも期待しています。



在来植物の生育地の管理

- ・今年度もアカガシの実生、ウラシマソウやタチツボスミレの花が確認されました。



アカガシ（実生）



ウラシマソウ（花）



タチツボスミレ（花）